



# MODERN FRENCH PAINTINGS FROM

Hiroshima Museum of Art

## 印象派への旅

ひろしま美術館フランス絵画展

戦後70年 2015年4月18日 土 - 6月7日 日

新潟県立近代美術館

- 休館日：月曜日(ただし5/4は開館) ● 開館時間：9:00～17:00(観覧券の販売は16:30まで)
- 観覧料：当日 一般1,200円(1,000円)／大学・高校1,000円(800円)  
前売 一般1,000円／大学・高校800円 中学生以下は無料

※( )内は有料20名以上の団体 ※障害者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料です。  
※前売券販売所(4/17まで)：県内プレイガイド、インフォメーションセンター「えん」(新潟日報メディアシップ1階)、  
NIC新潟日報販売店、セブンイレブン、セーブオン、近代美術館・万代島美術館ミュージアムショップなど

主催 / 新潟県立近代美術館、新潟日报社、NST、ひろしま美術館フランス絵画展実行委員会 特別協力 / 公益財団法人 ひろしま美術館、広島銀行  
後援 / 長岡市、長岡市教育委員会、新潟・フランス協会、NHK新潟放送局、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FM KENTO、  
ラジオチャット・エフエム新潟、燕三条エフエム放送株式会社、FMながおか80.7、新潟日報美術振興財団

エドゥワール・マネ  
《灰色の羽根帽子の婦人》(部分)  
1882年 ひろしま美術館



アメデオ・モディリアーニ《男の肖像》1919年



カミーユ・ピサロ《ボンヌヌフ》1902年



アンリ・ル・シダネル《離れ屋》1927年



オーギュスト・ルノワール《パリスの審判》1913-14年



ポール・シニャック《パリ、ボンヌヌフ》1931年



キスリング《ルーマニアの女》1929年

## 本当に会いたかったコレクション。

19世紀後半に登場したモネやピサロら印象派の画家たちは、自然の光をみずみずしい感受性でとらえ直し、色彩分割によって明るい画面を実現するという革新をなしてげました。近代絵画はその後スーラ、シニャックらの新印象派を経て、多彩な造形運動を伴った20世紀美術へと展開していきます。

本展では、別名“印象派美術館”として知られる「ひろしま美術館」の優れた西洋美術コレクションの中から、印象派を中心にバルビゾン派からエコール・ド・パリへと至るフランス近代美術100年の歴史を概観する名品70点を精選してご紹介します。

## 関連イベント

- 講座 5月23日(土) 14:00より 講堂にて 聴講無料  
「パリの陰影—印象派誕生の謎を追う」平石昌子(当館学芸課長代理)
- 学芸員によるスライドトーク 5月3日(日)、17日(日)、31日(日)  
14:00~14:30 講堂にて 聴講無料
- 映画鑑賞会 14:00より 講堂にて 参加無料  
4月19日(日) 『巴里のアメリカ人』(1951年 113分)  
5月9日(土) 『そして誰もいなくなった』(1945年 97分)
- ワークショップ 5月2日(土) 14:00より  
「フランス色のコースターづくり ~印象派の点描入門~」  
要申込 定員20名 講座室にて 参加無料

### 【ひろしま美術館】

戦後復興の道を歩んできた人々の希求に応え、1978年に広島市の中心部に設立されました。“愛とやすらぎのために”をテーマとした美の殿堂ともいわれています。戦後70年の今年、新潟県内で唯一空襲体験のある長岡で展覧会を開催できることは大きな意味があるといえるでしょう。

### 特別講演会

4月26日(日) 14:00より 講堂にて 聴講無料  
「フランス近代美術は何を求めたか  
—あるいは日本人はフランスに何を求めたか」  
馬淵明子氏(国立西洋美術館長)

五感の  
おもてなし

同時開催

- コンサート 5月16日(土) 14:00より  
「パリ・ミュゼット」アコーディオン：田中トシユキ  
エントランスホールにて 参加無料
- ころぼ de 茶会 5月24日(日) 10:30~15:30  
当館ロビーにて 参加無料 呈茶：長岡大学茶道部

- コレクション展 第1期 4/16(木)~6/21(日)  
「金色 銀色」 「ブラック/ホワイト」 「近代美術館の名品」  
◎講座 6/6(土) 14:00より「金色 銀色」宮下東子(当館学芸課長代理) 講堂 無料  
◎友の会ボランティアによる美術館ツアー 5/9(土) 14:00/5/10(日) 11:00 無料



ジャン＝フランソワ・ミレー《刈り入れ》1866-67年

### 次回の展覧会

- 「生誕100周年 写真家・濱谷浩展」  
7月4日(土)~8月30日(日)※予定

### 新潟県立万代島美術館(新潟市) TEL.025-290-6655

- 「生誕100周年 トーベ・ヤンソン展~ムームインと生きる~」  
2月28日(土)~5月6日(水・休)

### 自動車

- 高速道：関越自動車道「長岡I.C」で降り、国道8号線を長岡市街方面へ約15分
- 一般道：柏崎方面より…国道8号線「長岡大橋」手前の「新潟交差点」を右折  
新潟方面より…国道8号線「長岡大橋」を渡り、すぐ左折進入路に入る

### バス

- JR長岡駅、大手口8番線より「中央循環バス内回り」で「県立近代美術館前」下車(20~25分毎、乗車時間約15分)

THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART  
新潟県立近代美術館

〒940-2083 長岡市千秋3丁目278-14  
TEL.0258-28-4111 URL <http://kinbi.pref.niigata.lg.jp/>

